

基本方針	個性と国際性に富み、夢と志あふれる「人財」の育成
人財の具体像	① 夢と希望を持って、国際性を身に付け、自らの可能性を伸ばし、 個性を発揮しながら、未来を切り拓くために「果敢に挑戦する人財」 ② 人と人、人と地域のつながりを大切にし、他者への共感や思いやりを持って、 多様な価値観を持つ人々と共に輝き、「新たな価値を共創する人財」 ③ 郷土への愛や誇りを持ち、未来社会の創り手として、 主体的に考え、意欲的に学び続け ながら、「地域のために行動する人財」

新設

2040年代にかけて想定される社会情勢の変化

①人口動態（少子高齢化）
・本県の生産年齢人口が
2040年までの20年間で約3割減少

②GX・DX等の進展
・2050年カーボンニュートラル（CN）に向けた動きの加速
・生成AIの実装によるDXの更なる進展

③就業構造の変化
・AI・ロボット等利活用人材を含む専門職や
現場・理系人材が不足する可能性

新設

社会の変化を見据えた教育施策の方向性

○学校が地域や地域産業等とつながる「社会の結節点」として、社会情勢の変化を主体的に捉え、実社会で求められる人材を育成すること。

○国際的な視野で幅広い知識と教養を身に付け、郷土の自然・歴史・文化への愛着と、時代を超えた普遍的な価値に対する理解を育むこと。

○学習面や学校生活における支援を必要とする児童生徒を含め、一人一人の個性に寄り添い、誰もが自身の力を伸長できる包括的で柔軟な学びの環境を提供すること。

重点項目

新設

I 「未来に引き継げる徳島」へ挑戦する教育改革の推進

改訂

II 個性を活かし、確かな学びを育む教育の推進

改訂

III 多様性を包摂し、一人一人の可能性が開花する教育の推進

改訂

IV 生涯にわたる主体的な学びを支える教育の推進

改訂

V 地域・家庭・学校が連携し、協働する教育の推進

改訂

VI 郷土愛を育むとともに、文化・スポーツが躍動する教育の推進

「重点項目」に沿って、具体的な施策や数値目標を示す「徳島県教育振興計画」を、徳島県教育振興審議会の審議を経て、策定